



工房だより

～ペットのための自然食キッチンから～

2023年9月号
vol.64



今月の一枚

左右
くエルくん
くうちちゃん

十七才（撮影時）
ニオ
ミニチュアダックス

我が家の愛犬、十七才のエルくんと元保護犬のくうちちゃんです。くうちちゃんを迎えた当時、臭いのある柔らかい便を一日何回もしていました。フードが安定しているようで今では便の質と回数も安定。老犬エルくんもお湯でふやかし美味しく食べています。



ワンちゃんのお写真 募集中!

メールにて、どんなワンちゃんか一言添えてお送りください。
採用された場合には心ばかりのお礼をお送りします。
info@petfood-kitchen.co.jp

お得な情報を配信
しています。



ブランドリニューアル

ドッグフード工房は2007年に誕生し、今年十六周年となりました。多くの方々を支えられて、たくさんの方々に食べられていただいたおかげと感謝の気持ちでいっぱい입니다。今までの思いをつなげ、また、大事に考えていること、お届けしたいこと、私たちの決意を込めてブランドリニューアルを行いました。

すべての栄養は食材から、人は新鮮な食材から食事をとります。必要な栄養素を摂って生きています。しかし、一般的なドッグフードは、いろいろなサプリメントを入れて作られています。



犬も食材から栄養をとる当たり前の食事をしてもらいたい。そのよな思いから、わたしたちは自然素材だけでつくるフードに徹底的にこだわっています。今までのドッグフードではない、新しい基準となるフード、ドッグフード工房は、New Basic dog foodを目指してまいります。

なお、パッケージの変更は、旧袋がなくなり次第、順次行なってまいります。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

サイトリニューアル 定期便の組合せが豊富に

サイトリニューアルにより、できた定期便のセット組は、お客様に自由に選んでいただけるようになりました。例、3kgセット↓選べる4袋セット、一袋目は、馬小粒、二袋目は鶏小粒、三袋目は馬小粒小麦不使用、四袋目は、鹿小粒小麦不使用など、ワンちゃんの好みに合わせ自由に組合せが出来ます。オリジナルな【できたて定期便】をお届けいたします。

会員パスワード 再設定のお願い

サイトのリニューアルに伴い、誠に申し訳ございませんがパスワードの再設定が必要となります。左記の手順に沿って再設定をお願いいたします。

1. パスワード再設定について

① 八月三十一日に再設定いただけるURLをメールにてお送りしております。(なお、会員ログインのページからご設定可能です。)

② 図1の会員ログイン画面に登録しているメールアドレスを入力後、「パスワードの再発行はこちらから」をクリック。

③ パスワード再発行手続きの画面でメールアドレスを登録し「送信」ボタンを押す。

④ 指定したメールアドレスに変更の専用URLが載った「パスワード変更のご案内」という件名のメールがすぐに到着するので、記載されたURLをクリック。

③ パスワード変更画面にて再設定。

図1

会員の方

ログインIDをお持ちの方は、こちらからログインを行ってください。

メールアドレス

パスワード

ログインIDを記憶する

ログイン

パスワードの再発行はこちらから

2. 移行用メールが届かない場合

① 迷惑メールフォルダに入っている場合がありますので、迷惑メールフォルダ内をご確認ください。

② 「ドッグフード工房」からのメールアドレスを拒否設定している可能性があります。メールアドレス (info@petfood-kitchen.co.jp) の拒否設定解除をご確認後、再度、上記の手順に従って手続きをおすすめください。

③ メールアドレスが無効になっている、または正しく登録いただけていない場合があります。

メールアドレスを確認して再度送信依頼をお願いいたします。

※ご不明な点等ございましたらお客様窓口までお問い合わせください。

フリーダイヤル 0120-634436

営業時間 十時～十七時三十分 日祝休



工さんと房さんは、そろそろ叶ちゃんに弟をと、話す機会が多くなり、だんだんその思いが高まる毎日です。工さんは、以前フレブルのコウ君を預かった時の週末の楽しい時間が忘れられず、心はすでに決まっていました。

しかし、家族として一緒に生活するとすると、ライフスタイルに合った犬種や叶ちゃんとの相性など気になることは山積みです。



房さんはお隣のオウちゃんママに相談しました。オウちゃんママは、房さんの慎重な姿勢に共感しながら「安易に多頭飼いに踏み切る人も多く、結局先住犬と相性が合わず、手放す人がいるのよお、喧嘩が始まると手が付けられなくなったり、大げがをすることも」そうなんだあと、領きながら「工さんとは保護犬をと話していたのでちよつと心配になりました。オウちゃんママにそのことを伝えると、「あら、工さんと房さんなら、大丈夫じゃない?」「えっ?」オウちゃんママによると、心に余裕がないと保護犬を受け入れるのは難しいので、その点では二人なら大丈夫と思ったとのこと。

保護犬は大なり小なり、心に傷をもっており、心を開くまで待つてあげられる余裕がないと…。また叶ちゃんも優しい性格なので大丈夫なのではと、オウちゃんママから太鼓判をいただきました。

